

# 目 次

はじめに

## 第1章 システムの本質

1.1 技術における自然法則性の特質	1
1.2 科学に対する技術の先行性	5
1.3 技術に対する科学の先行性	7
1.4 技術と技能との関係	10
1.5 目的と手段との連鎖	16
1.6 システム原理とサブシステム, コンポーネント	20

## 第2章 システムの構造

2.1 労働過程に即してのシステム	28
2.2 労働過程に対する目的設定の根拠	30
2.3 作業システムの原理	33
2.4 エネルギー供給システム	41
2.5 制御情報システム	49

## 第3章 システムの目的

3.1 採 取	62
3.2 原材料生産	85
3.3 機 械 生 産	107
3.4 建 設	130
3.5 輸 送	164
3.6 情 報 処 理	187
3.7 エネルギー生産	250

## 第4章 システムの形態

4.1 システムの定常化と流動化	278
4.2 システムの集中化と分散化	291

4.3 システムにおける労働力の分断と連帯	314
4.4 システムにおける人間と自然との分断と循環	336
4.5 システムにおける自然の分断と循環	353
あ と が き	381